取付説明書

セイキのドア用アコーデオン網戸

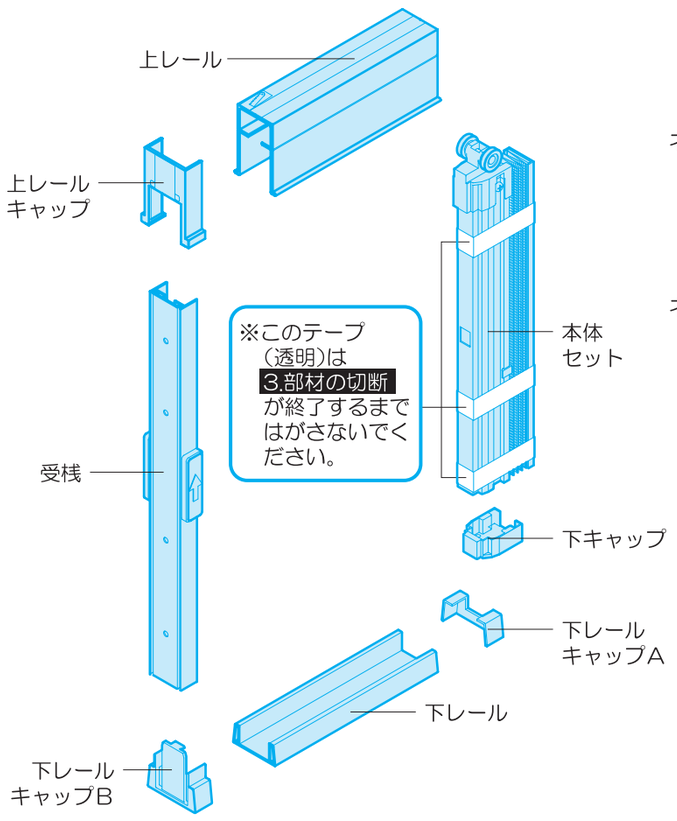
オレジョーズⅡ®

PE25-1111

⚠注意　組立ての際には、アルミ材の切り口・カッターナイフなどでのケガに十分注意してください。

1.セット内容確認

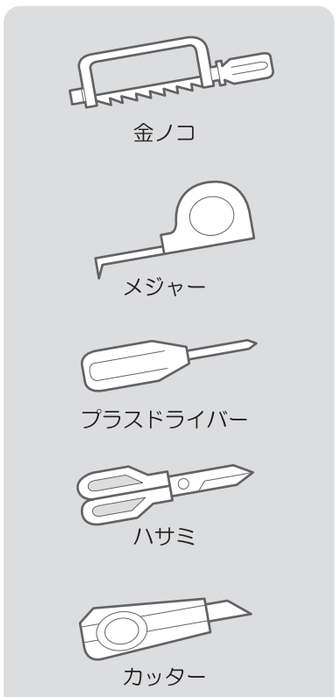
網戸.jp（http://amido.jp）にて、取付動画等がご覧いただけます。



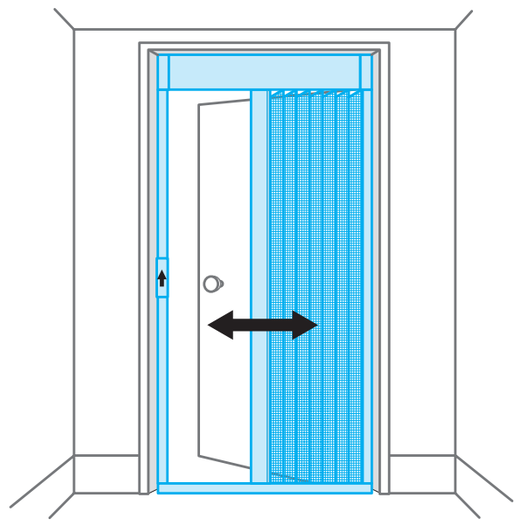
ネジ大 12本

ネジ小 2本

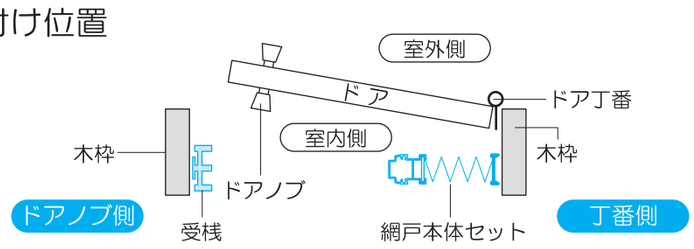
必要な工具



完成図

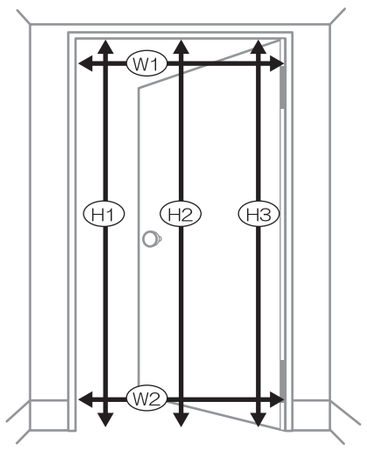


■取付け位置



2.ドア枠の寸法測定

網戸を取付ける木枠の内側寸法 W1 W2 と H1 H2 H3 を測ります。

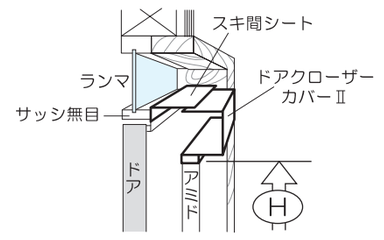


W1 ＿＿cm
W2 ＿＿cm
➡ 小さい寸法を取付幅 W とします。
➡ 取付幅 W ＿＿cm

H1 ＿＿cm
H2 ＿＿cm
H3 ＿＿cm
➡ 1番小さい寸法を取付高さ H とします。
➡ 取付高さ H ＿＿cm

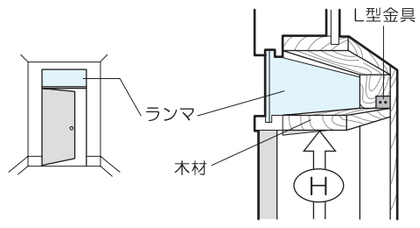
■ランマ付きドアの場合

①別売の「ドアクローザーカバーⅡ」と「スキ間シート」を併用して、サッシ無目の位置に合わせて取付けることができます。



「ドアクローザーカバーⅡ」と「スキ間シート」を取付けてから寸法測定をしてください。

②また、適当な大きさの木材をL型金具などで止めて、その下に網戸を取付けることもできます。



木材をL型金具で取付けてから寸法測定をしてください。

3.部材の切断

注

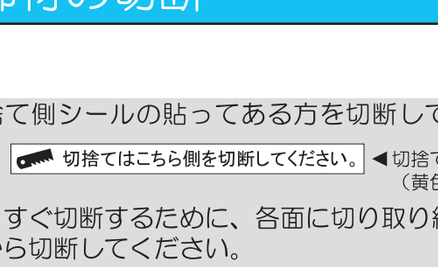
- 切捨て側シールの貼ってある方を切断してください。（切捨てはこちら側を切断してください。◀切捨て側シール（黄色））
- まっすぐ切断するために、各面に切り取り線を引いてから切断してください。
- 部材の切り口はギザギザになりますので手を切ったり衣類を引っ掛けたりしないようご注意ください。

上レールと下レールを下記の計算式の切り捨て寸法Ⓐで切断します。

品番	切り捨て寸法の計算	切り捨て寸法 Ⓐ
HAT-187 HAT-204 共通	取付幅 W 86cm−(　　)cm	(　　)cm

例）2で測った取付幅Wが80cmの場合、86cm−80cm＝6cm（切り捨て寸法）となります。

上レール 切断前の長さ85.6cm

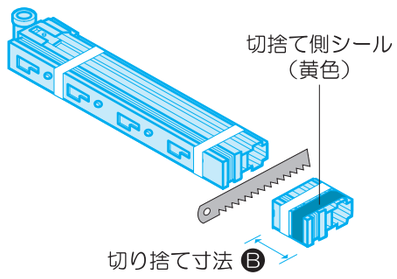


下レール 切断前の長さ85.3cm

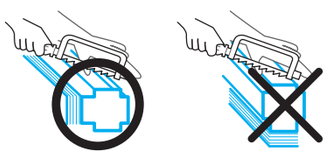
本体セットと受桟を下記の計算式の切り捨て寸法Ⓑで切断します。

品番	切り捨て寸法の計算	切り捨て寸法 Ⓑ
HAT-187	取付高さ H 187cm−(　　)cm	(　　)cm
HAT-204	取付高さ H 204cm−(　　)cm	(　　)cm

本体セット

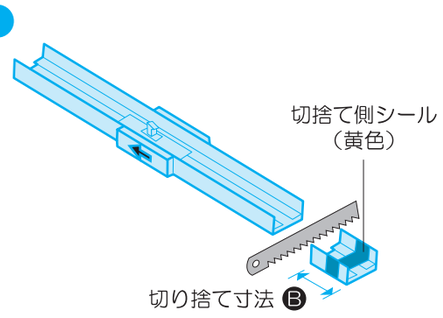


Point ■きれいに切断するために



本体セットは上図の向きで切断してください。

受桟

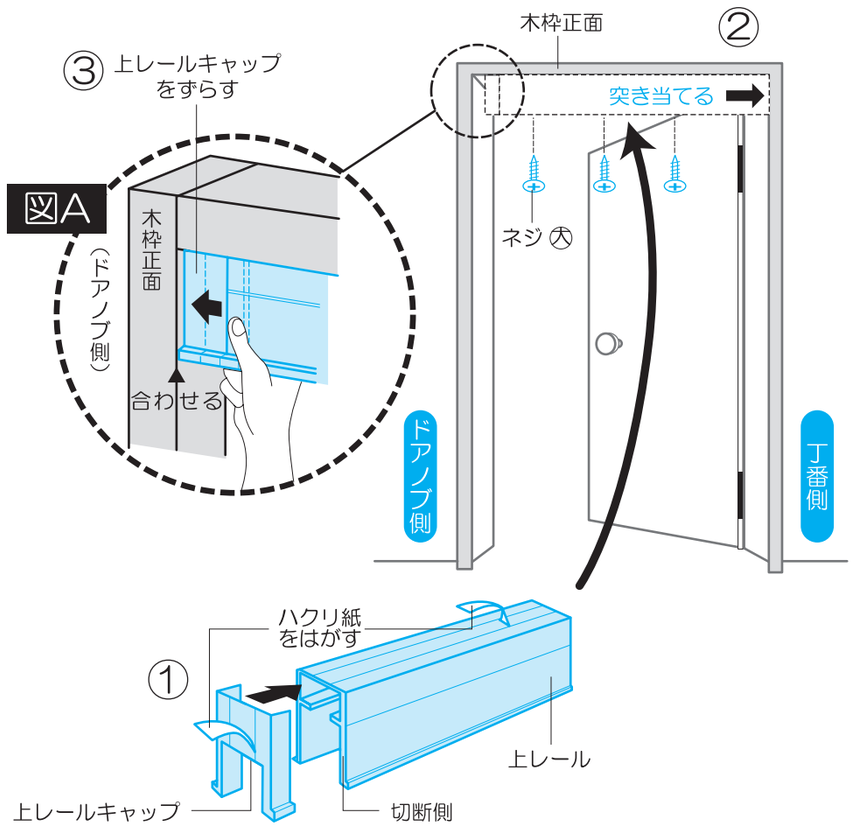


4.上レールの取付け

①上レールの切断した側に上レールキャップをはめ込み、両面テープのハクリ紙をはがします。

②上レールのキャップがない方を丁番側の木枠に突き当てて
キャップのツバが木枠正面に合うようにまっすぐ貼り付けます。

③ネジ大で上レールを固定し、キャップをずらして木枠に貼り付けます。（図A 参照）

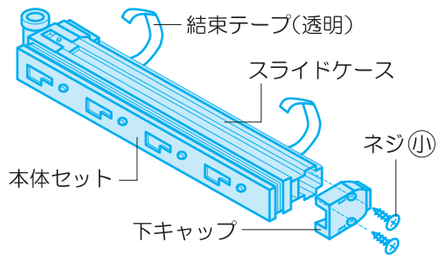


Point

- 図はドアノブが室内側から見て左側の場合です。ドアノブが右側の場合は左右逆に取付けてください。

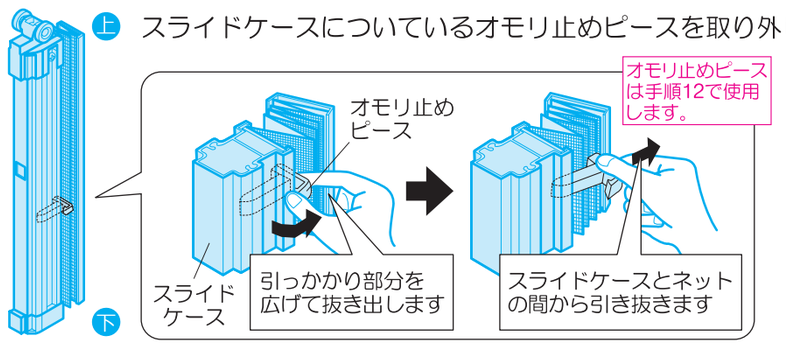
5.下キャップの取付け

①本体セットに巻かれている結束テープ(透明)をほどきます。
②本体セットのスライドケース下部に下キャップをネジ(小)で図のように取付けます。



6.オモリ止めピースの取り外し

※オモリ止めピースを外さないと網戸を開閉することはできません。



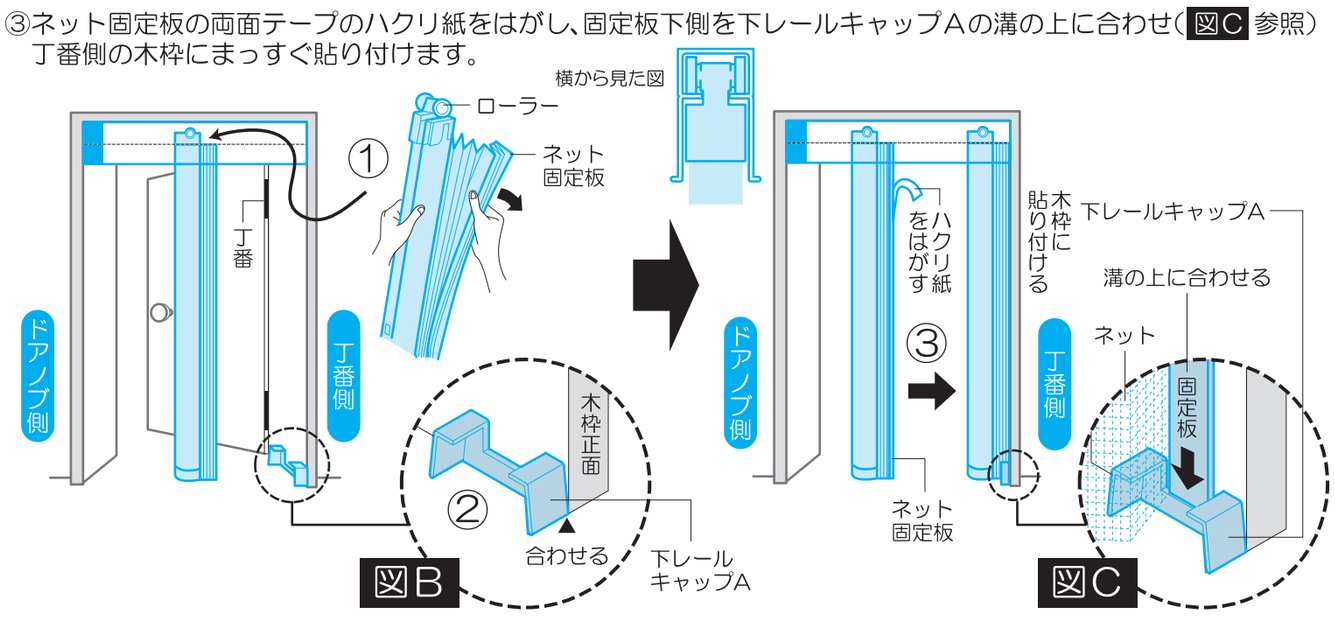
注
- ●オモリ止めピースを外したら本体セットの上下を逆さにしないでください。
- ●外したオモリ止めピースは後程使用するため、捨てないでください。

7.本体セットと下レールキャップAの取付け

①本体セット上部のローラーを丁番側の上レールの端から入れてレール内に吊り込みます。

Point
●図①のようにネットを少し広げた状態で、ローラーだけを先に上レールに吊るした後、ネット固定板を入れます。

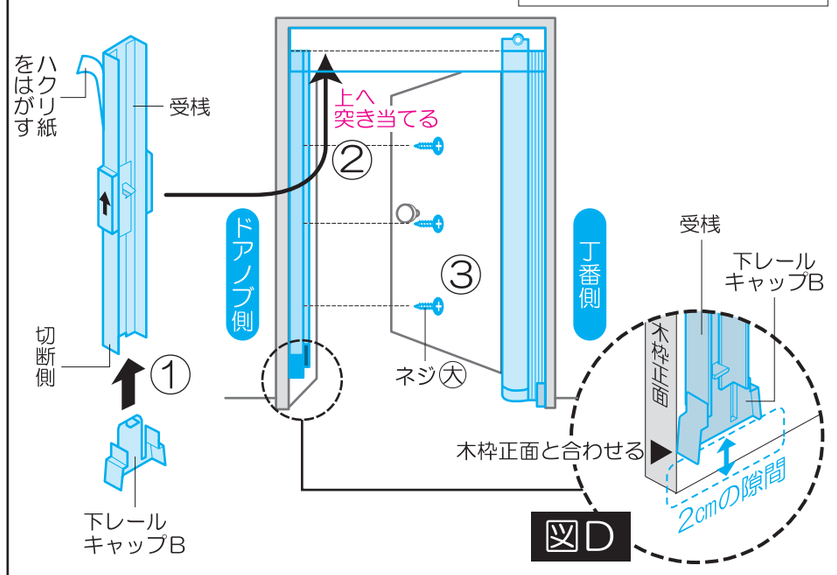
②下レールキャップAの両面テープのハクリ紙をはがし、丁番側の木枠正面に合わせて貼り付けます。(図B参照)
③ネット固定板の両面テープのハクリ紙をはがし、固定板下側を下レールキャップAの溝の上に合わせ(図C参照)丁番側の木枠にまっすぐ貼り付けます。



8.受桟と下レールキャップBの取付け

①受桟切断側に下レールキャップBを取付け、両面テープのハクリ紙をはがします。
②図のように受桟を上に(ドアノブ側の上レールキャップに)突き当てて下レールキャップBが木枠正面に合うように(図D参照)まっすぐ貼り付けます。(この状態で受桟の下側に2㎝の隙間ができます)
③受桟をネジ(大)で固定してください。

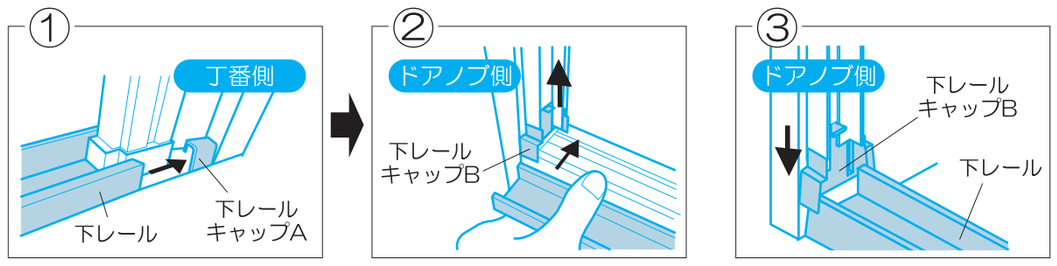
・補助支柱を使用する場合は、補助支柱に同梱されているネジを使用します。



9.下レールの取付け

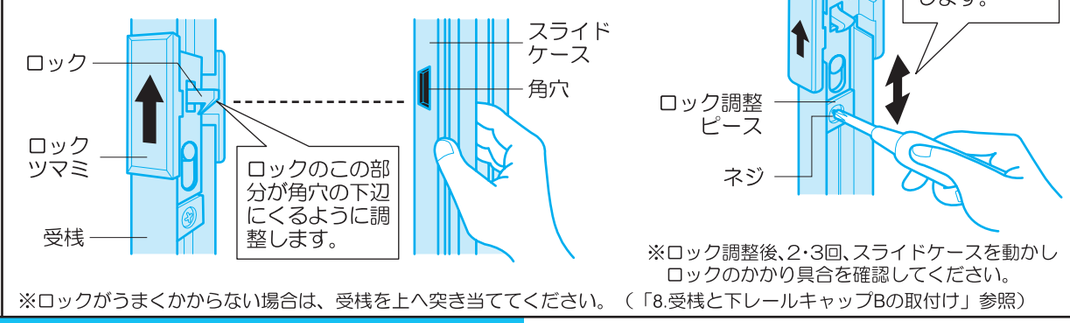
※本製品の下レールは着脱できるようになっています。

①ドア丁番側の下レールキャップAに下レールを差し込みます。
②ドアノブ側の下レールキャップBを持ち上げた状態で下レールをスライドさせ、木枠正面と平行にします。
③その後、下レールキャップBを下レールにかぶせます。



10.ロックの調整

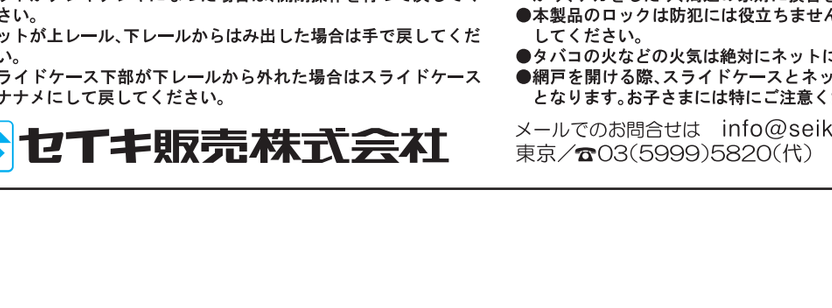
スライドケースを受桟まで引き出し、ロックがかかるかどうか確認してください。
ロックがかからない場合は、下図の位置に調整してください。



※ロック調整後、2・3回、スライドケースを動かしロックのかかり具合を確認してください。
※ロックがうまくかからない場合は、受桟を上へ突き当ててください。(「8.受桟と下レールキャップBの取付け」参照)

11.ネット固定板の固定

①スライドケースを受桟まで引き出し、ロックをかけた状態にしてください。
②ネットを破らないように、ネット固定板をネジ(大)で固定してください。

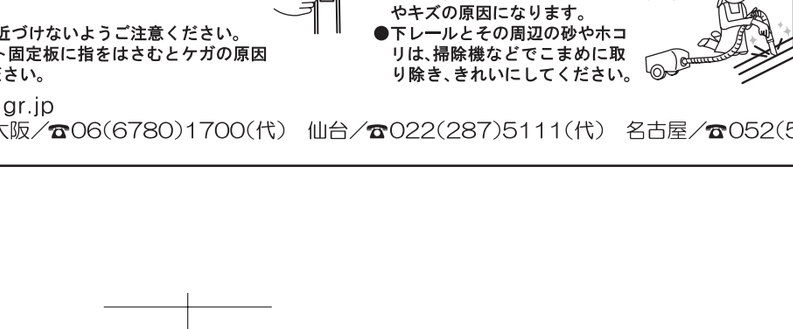


注 ●各ワイヤーのすぐ下の穴でネジを止めます。

12.オモリ止めピースの取付け

※必ず取付けてください。
風によるネットのふくらみを防止する効果があります。

①スライドケースを受桟まで引き出し、ロックをかけた状態にしてください。
②スライドケース裏側上部のオモリ止めピース差し込み穴をのぞき、「黄色」の目印のすぐ上の穴に手順⑥で外したオモリ止めピースを差し込んでください。



※黄色い目印が暗くて見えにくい場合は、ライトを当てて確認してください。

Point
オモリ止めピースのツメがスライドケースにかかるまでしっかりと差し込みます。

以上で取付けは完了です。数回開閉して作動を確認してください。

網戸.jp(http://amido.jp)にて、取付動画等がご覧いただけます。

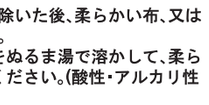
取扱説明書

■使用上のご注意
- ●網戸を開ける時はロックツマミを上げて、閉めるときはスライドケースの中央を持ち、丁寧にゆっくり操作してください。
- ●強風時にはご使用にならないでください。
- ●本製品は収納式ですが、風などにより一時的に戻らない場合があります。そのような時は、スライドケースに手をそえてゆっくり戻すようにしてください。
- ●無理な開閉や乱暴な扱いをすると、網戸を破損するばかりでなく思わぬケガの原因になります。開閉操作はゆっくり行ってください。
- ●ネットがクシャクシャになった場合は、開閉操作を行って戻してください。
- ●ネットが上レール、下レールからはみ出した場合は手で戻してください。
- ●スライドケース下部が下レールから外れた場合はスライドケースをナナメにして戻してください。

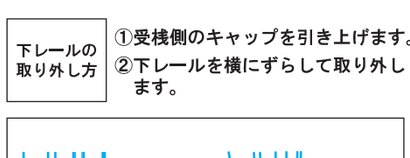
■お願い
- ●犬や猫などのペットが、爪でネットを引っかけないようにご注意ください。
- ●お子さまが本製品で遊ばないようにご注意ください。
- ●スライドケースのロックの角穴に指を入れるとケガの原因となりますのでご注意ください。

⚠注意
- ●網戸に寄りかかったり、押したりしないでください。網戸のはずれなどにつながり、ケガをしたり、周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。
- ●本製品のロックは防犯には役立ちません。戸締まりをする時はドアで施錠をしてください。
- ●タバコの火などの火気は絶対にネットに近づけないようご注意ください。
- ●網戸を開ける際、スライドケースとネット固定板に指をはさむとケガの原因となります。お子さまには特にご注意ください。

■お手入れ方法
- ●ハタキなどで軽くホコリを取り除いた後、柔らかい布、又はスポンジで水洗いしてください。
- ●汚れがひどい場合は、中性洗剤をぬるま湯で溶かして、柔らかい布、又はスポンジで洗ってください。(酸性・アルカリ性洗剤は使用しないでください。)
- ●変色・変質の原因となりますので、お手入れの際には、シンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉、酸性・アルカリ性洗剤などは使用しないでください。
- ●たわし、金属ブラシなどで、ネット部分、アルミ枠をこすらないでください。破損やキズの原因になります。
- ●下レールとその周辺の砂やホコリは、掃除機などでこまめに取り除き、きれいにしてください。



下レールの取り外し方
①受桟側のキャップを引き上げます。
②下レールを横にずらして取り外します。



セイキ販売株式会社
メールでのお問合せは info@seiki.gr.jp
東京/☎03(5999)5820(代) 大阪/☎06(6780)1700(代) 仙台/☎022(287)5111(代) 名古屋/☎052(503)7811(代) 福岡/☎092(672)1181(代)